

題材 「My Name -わたしのなまえ-」 ○○時間中の第2時

(1) 学習のねらい

自分の名前の漢字はどのような意味を持つのかについて調べ始めたが、それを英訳して発表することに対してはまだ意欲を見せていない子どもたちが、授業者（土岐）が提示したヒントから誰の名前なのかをグループで推測するクイズ参加すること活動を通して、日本語と英語では名前の響きが違うことに気づき、キャラン先生と共に名前の意味や響きを楽しむことができる。

(2) 本時の学習材

名前の意味をクイズにしたものから意味を考える活動（課程2）

- 前時で、子どもたちは授業者の名前に込められた願いの発表を聴き、その上で自分の名前の漢字の意味を調べたものを要約する活動を行なった。しかし、子どもたち自身の中で、名前の漢字の意味を調べることの意義が落とし込めていないことから、意欲・関心があまり見られず、主体的に参加した児童は一部のみであった。授業者が前時対応した Yさん は、漢字の意味を組み合わせる名前の意味を文章にするという活動に対し難しさを感じている様子で、授業の最後までペンが動くことはなかった。他にも、「先生、何書けばいいのかわからない。」と訴える Mさん などがいた。
- そこで、本時では、ALT に机間指導をお願いしつつ、教師が提示した定型文に、本時で英訳したものを当てはめて、班で発表する活動を本来行う予定であった。しかし、子どもたちがキャラン先生と共に楽しめるような活動がある授業こそが、ALT とのチームティーチングのより良い在り方であると考え、キャラン先生とのクイズ大会を行なうことにした。

(3) 学習の展開

過程	学習活動	予想される子どもの動き	時間	指導と評価
課題把握	1. 前時の振り返りをする。 クイズをするためのルール説明を、授業者から聞く。	学習問題 キャラン先生と、5年2組の一人一人の名前に託された願いや思いを受け取り合おう。	5'	○キャラン先生がみんなの名前に込められた意味を知りたいと思っていることを提案。
展開	2. 名前の意味から、だれの名前であるかを推測する活動を通して、名前に託された思いや願いについて考える。	○ほかの人の名前に込められた願いも聞いてみたい。	25'	学習材 名前の意味をクイズにしたものから意味を考える活動（課程2）
終末	3. クイズの感想をキャラン先生と伝え合う	学習課題 キャラン先生と一緒に、名前の意味から、誰の名前か考える活動をしてみよう。	5'	○子どもの表情や発言、態度から、理解度を測り、随時日本語で繰り返すようにする。 ○簡単な英語や、前時扱った単語については、子どもの中から気づきが出てくるように教師は発問する。

	。 4. キャラン先生のプレゼンテーションを聞いて、キャラン先生の、自分の子どもの名前の漢字を考えてほしいという願いを受け取る。	・ ルークさんとレイラさんか。かっこいい名前だな。 ○ 名前っていう大切なものを、私たちに考えてほしいって思っているなんて嬉しいな。 ○ 名前って大切。よく考えたいな。	10'	○ 名前の大切さを再度問い、キャラン先生がどうしてお子さんの大切な名前を考えてほしいと思ったのか、問う。 評価 名前には付けた人の様々な願いが込められているということに気づき、次時での活動（キャラン先生のお子さんの名前を考える活動）に意欲を見せている。 （発言）
--	--	---	-----	---

準備物

- ・ パワーポイント(クイズ)
- ・ ホワイトボード(各班に1つずつ)